

調査書

(3) 記入例

受験番号	
本欄は記入しないこと	
氏名	氏名を記入してください

【入学志願理由】

- 直接入力できる PDF を利用する場合は、文字の大きさ行数を変更できません。
- より多くの文字数で記入したい場合は、Word などの文書作成ソフトで作成し、この枠内に収まるように切り取り、全面のり付けしてください。

博士前期・修士課程志願者：【卒業論文または注力した研究（卒業後でも可）のタイトルおよび内容】

博士後期課程志願者：【修士論文のタイトルおよび内容】

※論文を作成していない場合は、その旨を記入してください。

タイトル「

」

- 卒業論文、修士論文のタイトルを忘れずに記入してください。
- 論文の要旨やコピーの提出が必要な方は、それらに記載のタイトルを記入してください。
- 卒業論文がない場合は、空欄にせず必ず、卒業論文を書かなかったことなどを明記してください。空欄の場合は不備書類となり受験できない場合があります。

●下記に該当する専攻志願者は、下記設問 1～5 にご記入ください。

設問／記入が必要な課程および専攻	記入欄
1. 下記専攻志願者は志望のコースまたは領域名についていずれか 1 つに☑してください。 【前期・後期】史学、経営学・マーケティング 【前期・修士のみ】 社会学、ビジネス・会計ファイナンス、公民連携	史学 <input type="checkbox"/> 東洋史学 <input type="checkbox"/> 日本史学 <input type="checkbox"/> 西洋史学 経営・マーケティング <input checked="" type="checkbox"/> 経営学 <input type="checkbox"/> マーケティング 公民連携 <input type="checkbox"/> 標準 <input type="checkbox"/> プロフェッショナル 社会学 <input type="checkbox"/> 現代社会学 <input type="checkbox"/> 社会文化共生学 <input type="checkbox"/> メディアコミュニケーション学 <input type="checkbox"/> 社会実学 ビジ会 <input type="checkbox"/> 企業家・経営幹部養成 <input type="checkbox"/> 会計ファイナンス 専門家養成 <input type="checkbox"/> 中小企業診断士登録養成
2. 下記専攻志願者は希望指導教員名を記入してください。※本学 Web サイト教員紹介を参照、最終決定は入学後です。 【前期・後期】教育学、国際文化コミュニケーション、経営学・マーケティング、経済学、国際地域学、国際観光学 【前期・修士のみ】 ビジネス・会計ファイナンス（会計ファイナンス専門家養成コース）、グローバル・イノベーション学 【後期のみ】 私法学、公法学、ビジネス・会計ファイナンス	西洋 太郎 先生 (※本学 Web サイトの教員リストを参照し、希望指導教員のフルネームを記入してください。)
3. 下記専攻志願者は、英語トラック希望についていずれか1つに☑してください。 【前期・後期】国際地域学、国際観光学 【修士のみ】 公民連携 【前期のみ】 国際文化コミュニケーション ※英語トラックは、講義や論文作成など修了まで全て英語で行うコースです。	英語トラックを <input type="checkbox"/> 希望する <input checked="" type="checkbox"/> 希望しない
4. 【前期・後期課程】国際文化コミュニケーション専攻および【前期課程】 ビジネス・会計ファイナンス専攻志願者は、既得および将来希望する資格等（取得済みのものは取得年を記入。）を記入してください。	TOEFL iBT 60 点(2023/04) (※ない場合は「なし」と記入してください。)
5. 【前期課程】 ビジネス・会計ファイナンス専攻志願者は、入学後に主に学びたい分野についていずれか 1 つに☑、その他を選択する場合、() に分野を記入してください。	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネス・経営 <input type="checkbox"/> マーケティング <input type="checkbox"/> 会計 <input type="checkbox"/> ファイナンス <input type="checkbox"/> その他 ()